

入院時重症患者メディエーター 養成講習会(令和3年度第1回)

開催のお知らせ

この度、「入院時重症患者メディエーター」養成のための養成講習会を開催することになりました。

突然、重度の意識障害を生じた重症患者とその家族に入院初期から寄り添い、時間に追われる主治医・医療スタッフと患者の家族との間に入って、患者家族の不安や知りたいことについて、両者間を丁寧につなぐことで、患者とその家族が納得の行く入院治療を継続できるように、そして医療者側にも満足感が得られるよう、その調整役となる「入院時重症患者メディエーター」を育成するための講習です。

2年ぶりの対面開催ですが、既に2つの講義をwebで視聴いただいている受講性の皆さんには、設定した3つの状況下で、メディエーターとして、また患者家族や医療スタッフとして、ファシリテーターの助言を受けつつ、面談室でのやり取りをロールプレイで疑似体験することで、その必要性と役割の大きさを実感していただきたいと思っております。

また講習会の運営、資料、講習内容など、まだまだこれから修正が必要な部分も多々ありますので、参加された皆さまには、忌憚のない意見を頂き、今後の改訂に活かしたいと考えております。興味のある方には今後ファシリテーターとしてのご協力もお願いします。

受講ご希望の方は下記 URL をクリック!!

<http://hmcip.umin.jp/course.html>

日時：令和4年2月6日(日) AM班 10:00~13:00 PM班 14:00~17:00(予定)

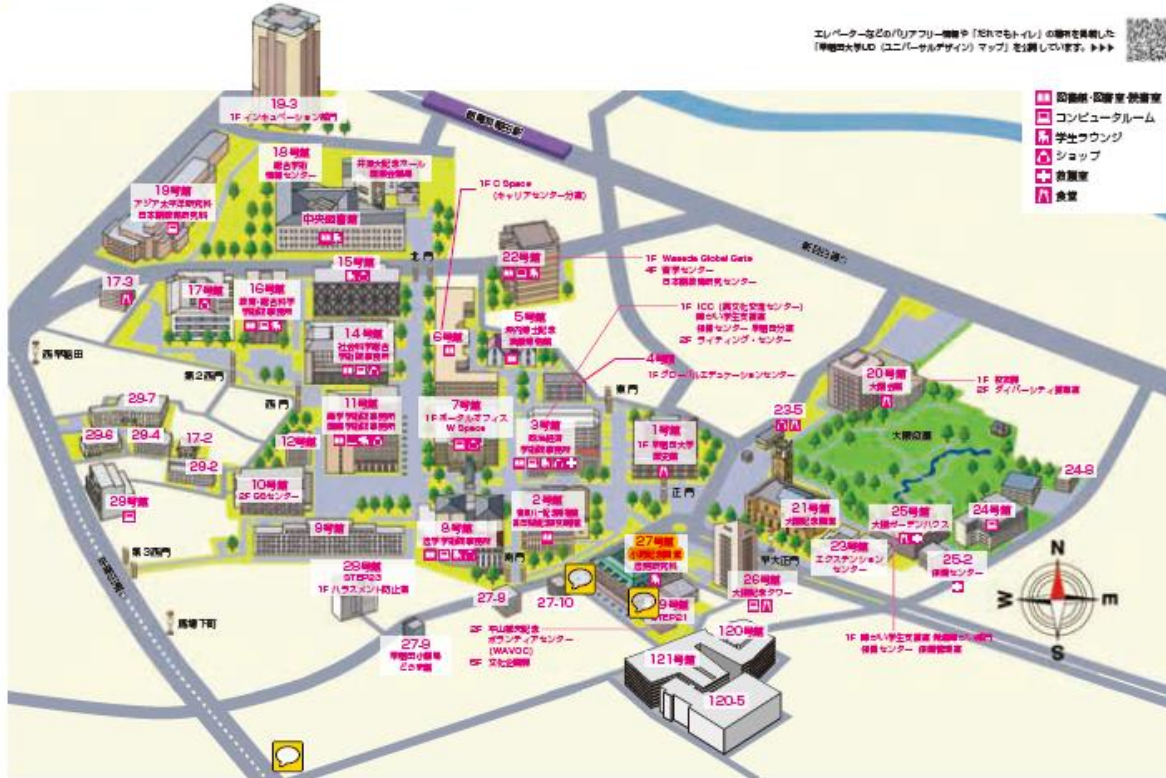
場所：早稲田大学早稲田キャンパス 27号館 3階第306会議室

プログラム：(3時間)

時間割	内容	担当	備考
開始前	受付・資料・アンケート配付	スタッフ	午前中会場準備
00:00-00:10(10)	主催者挨拶	横田、和田	
00:10-00:15(05)	講習会に関する事務連絡	三宅	
00:15-2:45 (150)	ロール・プレイ(3人1組)3課題 インストラクション+準備 10分 ロールプレイの実施 15分 グループディスカッション 10分 全体振り返り(講師解説) 15分	和田 ファシリテーターの皆さん	
2:45-2:55(10)	修了証授与	横田	
2:55-3:00(05)	終りの挨拶	和田	
	原状復帰、班会議&反省会		後片付け

(当日は、スタッフ他が会場内での撮影を行う可能性があります)

キャンパスマップ 早稲田キャンパス



地下鉄駅からの道案内

東西線早稲田駅3b出口を地上へ。地上へ出たら右へ、最初の小さな信号を右折。道なりに100m進むとファミマがあります。その北側道向こうの緑の屋根の建物が27号館。入口がシャッターで閉まっているので、ファミマの角を右へ。15m行くと左手に27号館の警備室裏口があります。マップの下部の吹き出しが早稲田駅出口。真ん中の吹き出しがファミマ、右吹き出しが27号館裏口です。3階のエレベーターを降りて右側端の306教室です。4階建ての小さな建物なので、部屋は簡単にわかります。

脳死下・心停止下における臓器・組織提供ドナー家族における満足度の向上及び効率的な提供体制構築に資する研究 主任研究者

横田 裕行 日本体育大学 教授

同 分担研究 臓器提供時の院内コーディネーションに関する研究

三宅 康史 帝京大学 医学部 救急医学 教授

日本医療メディエーター協会

和田 仁孝 早稲田大学 大学院法務研究科 教授